

【目指す生徒像】

- ◆**自律力**「自分で考え、判断し、自分とまわりにとってよりよい行動ができる力」を身に付けた生徒
- ①目標の達成に向けて、見通しをもってひたむきに取り組むことができる。
- ②感情をコントロールし、相手の立場も考えることができる。
- ③考えの相異を受け入れ、折り合いをつけることができる。
- ④情報を適切に活用することができる。

≪各務原市小中学校教育指導の基本理念≫

**誇り・やさしさ・活力 のある児童生徒**

～ひとりひとりが幸せを実感～

≪学校の教育目標≫

**たくましく未来を切り拓く生徒の育成**

【学校課題】

- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- ・生徒会を核とした自治活動の充実
- ・自己肯定感の高揚、人権意識・行動力の高揚

【目指す教職員像】

- ◆教育への情熱をもち、生徒との心を通わせながら、ひとりひとりの幸せを願って職務を遂行する教職員[人は人によって育つ][教育は信頼関係の上に成り立つ]
- ①常に笑顔で生徒と接することができる。
- ②高い専門性を身に付けるために自己研鑽ができる。
- ③一工夫し、一手間かけることができる。
- ④積極的なコミュニケーションを図ることができる。
- ⑤自己管理に努め、法令を遵守し、教職員としての責務を自覚をもつ。

方針1 魅力ある教育活動を創造する≪何のため（自律）、誰のため（生徒）≫

【重点】 [左高・小林]

- (1) 生徒の主体的・対話的で深い学び [森下・本間]
  - ・目的意識と相手意識
  - ・見通しと振り返り
  - ・効果的なICT機器の活用
  - ・意図が明確なSS活動
- (2) 仲間との関わりの中での生徒の主体的活動 [三宅・吉家]
  - ・生徒が主役の生徒会活動
  - ・創造的な活動の生み出し（有志活動）
- (3) 人権に関わる認識力、行動力 [久田・望月鮎]
  - ・知識的側面、価値的、態度的側面、技能的側面（SST）
  - ・敏感な人権感覚
  - ・いじめ、不適応の未然防止と初期対応
- (4) 生き方を見つめるキャリア教育 [笹俣・首藤・山田・岡崎]
  - ・夢や志をもつことへの憧れ
  - ・体験的、対話的な活動の充実

キーワード1  
『当事者意識』

方針2 生徒の力を付けるための組織運営をする

【重点】 [丹羽・水谷]

- (1) 学び続けるひとりひとりの教職員
  - ・OJTの推進
  - ・ICT活用能力向上
  - ・人間関係構築力
  - ・トワイライト研修の活用
  - ・新学習指導要領（評価・評定）
- (2) 迅速かつ的確な組織的対応
  - ・報告、連絡、相談の徹底
  - ・ケース会
  - ・外部諸機関との連携
- (3) 多様なニーズ、課題への対応
  - ・多様性の理解と対応
  - ・発達障がいへの理解と対応
- (4) 接遇力の向上と服務規律の徹底
  - ・電話、来校者への丁寧な対応
  - ・同僚性の発揮
  - ・法令順守
- (5) 生徒に軸足を置いた働き方改革
  - ・早く帰る日の徹底
  - ・ガイドラインに沿った部活動運営
  - ・Scrap & Build（視点：目的と手段を吟味）

キーワード2  
『自己決定』

■コミスクの推進

- ・校区挙げての自己肯定感の高揚
- ・学校間連携
- ・家庭、地域との連携強化と情報発信

■人事評価（組織運営と資質向上に活かす）

- ・評価のための評価としない
- ・学校経営方針に基づいた具体的目標の設定

■自己評価(質の向上)⇔学校評価(分かりやすさ)

- ・PDCAのサイクル
- P（客観的資料に基づく分析）
- D（時には、まずやってみる）